

機種名

NPM-TT2

品番

NM-EJM1E

NPM

NEXT PRODUCTION MODULAR



※オプション構成やお客仕様によっては機械指令及びEMC指令に適合しない場合があります。

機種名		NPM-TT2	
基板寸法	P C サイズ	シングルレーンモード	L 50 mm × W50 mm ~ L 510 mm × W 590 mm
		デュアルレーンモード	L 50 mm × W50 mm ~ L 510 mm × W 300 mm
	M サイズ	シングルレーンモード	L 50 mm × W50 mm ~ L 510 mm × W 510 mm
		デュアルレーンモード	L 50 mm × W50 mm ~ L 510 mm × W 260 mm
基板入れ替え時間		シングルレーンモード	4.0 s (基板裏面に部品未搭載時)
		デュアルレーンモード	0.5 s ※ サイクルタイムが4.0 s以下の場合は、0 sとはなりません。
電源		三相 AC 200、220、380、400、420、480 V 2.5 kVA	
空圧源		Min.0.5 MPa、200 L / min (A.N.R.)	
設備寸法		W 1 300 mm × D 2 798 mm × H 1 444 mm ※3 / W 1 300 mm × D 2 781 mm × H 1 444 mm ※4	
質量		3 090 kg ※3 / 2 880 kg ※4	
装着ヘッド		軽量8ノズルヘッド (1ヘッド当たり)	3ノズルヘッドV2 ※5 (1ヘッド当たり)
装着タクト ※当社最適条件による	P C サイズ	18 000 cph (0.20 s / チップ)	7 200 cph (0.50 s / チップ) 5 900 cph (0.61 s / QFP)
	M サイズ	17 460 cph (0.21 s / チップ)	6 984 cph (0.52 s / チップ) 5 723 cph (0.63 s / QFP)
装着精度 (Cpk ≥ 1) ※当社最適条件による		±40 μm / チップ ±30 μm / QFP ※6	
部品寸法 (mm)		0402 チップ ※7 ~ L 45 × W 45 × T 12 or L 100 × W 40 × T 12	
部品供給		テープ幅: 4 / 8 / 12 / 16 / 24 / 32 / 44 / 56 / 72 mm Max.120品種 (4、8 mm テープ)	テープ幅: 4 ~ 72 / 88 / 104 mm
		スティック	Max.28品種 (シングルスティックフィーダー)
		トレイ	Max.40品種

詳細は『仕様説明書』を参照願います。

※1: 本体のみ

※2: モニター、シグナルタワー、天井ファンカバー除く

※3: 標準構成時 (本体、トレイフィーダー 2台) の設備寸法・質量です。寸法・質量はオプション構成により異なります。

※4: 本体、ASF ※9 台車 (34連) 2台の設備寸法・質量です。寸法・質量はオプション構成により異なります。

※5: 3ノズルヘッドV2はNPM-D3には搭載できません。

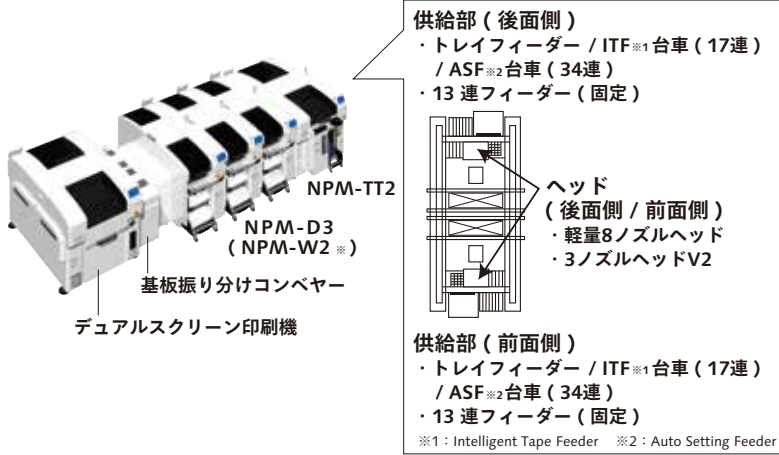
※6: 装着角度認識有り設定が必要です。

※7: 0402チップには専用ノズルと専用テープフィーダーが必要です。

※8: □135 mmはオプションです。

※9: Auto Setting Feeder

基本仕様



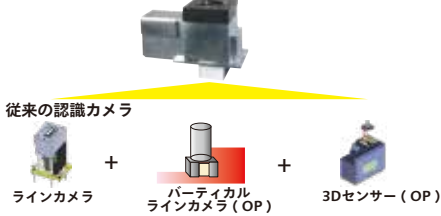
- 1 NPM-D3 / W2に直接連結可能**
 NPM-D3 / W2と連結することで、高い面積生産性と汎用性を兼ね備えたライン構成が可能
 ※NPM-W2との直接連結は、Mサイズデュアルコンベヤー（オプション）が必要となります。
- 2 装着ヘッド（軽量8ノズルヘッド、3ノズルヘッドV2）**
 軽量8ノズルヘッドの汎用性、3ノズルヘッドV2の異形部品対応力が選択可能
 3ノズルヘッドV2装着荷重 最大100 N
- 3 供給部の仕様を選択・変更可能**
 トレイフィーダー / 交換台車の組み換えにより、部品供給形態に合わせたライン構成が可能
- 4 マルチ認識カメラを採用**
 部品高さ方向の認識検査を高速化し、異形部品の安定高速実装が可能
- 5 交互実装・独立実装対応**
 生産基板に応じた最適な実装方式が選択可能

生産性 / 機種切り替え性

マルチ認識カメラ

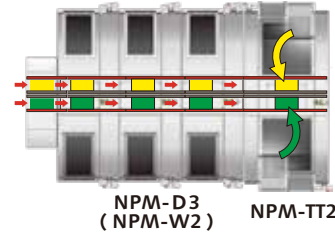
NPM-D3 / W2と同じマルチ認識カメラを搭載しました。また、高さ方向の部品状態検出含め、認識速度を高速化しました。

マルチ認識カメラ



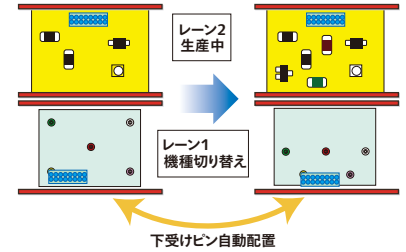
完全独立実装による高生産性

トレイ部品の独立実装を実現しました。併せて3ノズルヘッドV2で中型・大型部品実装のタクトを向上し、ライン全体のアウトプットを改善します。



下受けピン自動交換機能（オプション）

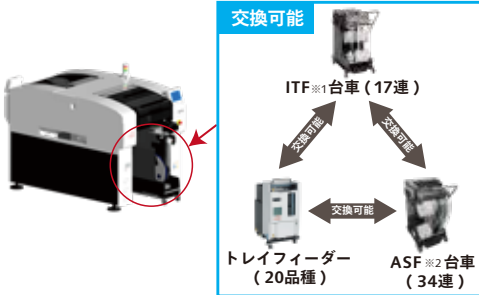
下受けピンの位置交換作業を自動化し、設備の無停止機種切り替えの実現と、省人化、作業ミスの削減に貢献します。



汎用性

供給部切り替え対応（オプション）

お客様先でのトレイフィーダー、ITF※1台車（17連）とASF※2台車（34連）の切り替えを可能にし、部品供給形態に合わせた設備構成が可能になりました。



吸着前検査オプション

トレイ部品、リール部品を吸着前に検査し、誤実装を防止します。

①極性検査⇒部品方向間違いの検出



②品番検査⇒部品間違いの検出、部品トレース



転写ユニット（オプション）※1、2

13連フィーダー供給部に汎用型転写ユニットを搭載することで、PoP部品（テーピングトレイ）などの転写実装が可能です。



※1：転写ユニット（8スロット占有）は、軽量8ノズルヘッド、3ノズルヘッドV2とも対応可能です。
 ※2：ASF（Auto Setting Feeder）用のDPU（Dipping Unit）は搭載できません。

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- カタログの記載商品を安全に使用して頂くために、取扱いについては稼働時、停止時に拘らず、設備付属の取扱説明書および設備の警告を十分確認した上で正しい作業を実施されますようお願い致します。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはこちら



Panasonic GREEN IMPACT

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社
 回路形成プロセス事業部

〒561-0854
 大阪府豊中市稲津町3丁目1番1号

このカタログの記載内容は
 2026年1月1日現在のものです。

Ver.2026.1.1

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

- 仕様および外観の一部を改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ホームページからのお問い合わせは <https://industrial.panasonic.com/jp/r/fw>